



通所支援事業の ひとコマ

季節はすっかり夏ですね。通所支援では年間を通じて、いろいろな野菜やお花を育てています。外気浴を兼ねて水やりをしたり、成長具合を利用者さんに確認してもらったりしています。今春、スナップエンドウの収穫が終わったプランターには、「早く収穫できるものを」ということでラディッシュ(二十日大根)の種をまきました。毎日モンシロチョウとの戦いでしたが(すぐに卵を産み付けられて、あおむしがもりもり葉を食べてしまいます…)、5月下旬には無事収穫することができました。今は2回目の種まきをして、間引きしながら収穫を待っているところです。またイチゴの苗もすくすく育ち、まっかなイチゴができました。こちらは蟻とナメクジとの戦いです(美味しいものには目がないようです)。四季なりのイチゴなので、また収穫できるといいなあと思っています。そのほか、屋外ではお散歩で桜やつつじ、花菖蒲など季節のお花を間近で見たり、シャボン玉遊びをしたりしました。

お部屋の中では、月ごとの製作や、スヌーズレン、パラシュート遊び、パネルシアターなどを楽しんでいます。パラシュート遊びでは、風船をたくさん膨らませてパラシュートに乗せて、ふわふ



わ揺れる様子を見たり柔らかい風を感じていたりしました。手でしっかりパラシュートを握ってくれる利用者さんもいて、みんなで楽しい時間を共有することができました。製作物はギャラリー(売店横の廊下の窓)や通所の玄関に飾っています。ご覧いただいた感想などを教えていただくと幸いです。
(療育指導室長 村松 順子)



医療福祉相談室からご挨拶

(患者サポート窓口／三重県医療的ケア児・者及び重症心身障がい児者相談支援センター にじいろ)

新年度より、窓口が新メンバーになりました！
(看護師2名、ソーシャルワーカー3名)

治療や療養上の心配ごとや不明な点が解消され安心して医療が受けられるようにお手伝いをします。また、本年度より「三重県医療的ケア児・者及び重症心身障がい児・者相談支援センターにじいろ事業(通称：重心センターにじいろ)」を受託しました。津・名張・伊賀・鈴鹿・亀山にお住まいの医療的ケアの必要なかた・重症心身障害のかたのご相談をお受けしています。

患者様向けのミニ図書コーナーもありますので、お気軽にお立ち寄りください。



時間：平日8:30～17:15

場所：外来棟1階 医療福祉相談室